野村エマージング・ソブリン
円投資型1303

運用報告書(全体版)

第39期（決算日2022年12月26日）　第40期（決算日2023年３月24日）

作成対象期間（2022年９月27日～2023年３月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／内外／債券	
信託期間	2013年３月27日から2024年３月25日までです。	
運用方針	野村エマージング・ソブリン　円投資型　マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての新興国の国債等（国債、政府保証債、政府機関債等）およびわが国の国債に実質的に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行なうことを基本とします。 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。為替ヘッジはマザーファンドにおいて行なうため、原則として行ないません。	
主な投資対象	野村エマージング・ソブリン　円投資型1303	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	米ドル建ての新興国の国債等およびわが国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村エマージング・ソブリン　円投資型1303	株式への直接投資は行ないません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への直接投資は行ないません。株式への投資は転換社債を転換したもの等に限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の５％以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として経費控除後の利子・配当等収益と売買益から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント
東京都江東区豊洲二丁目2番1号

サポートダイヤル　0120−753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時
ホームページ　http://www.nomura-am.co.jp/

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				受益者利回り	債券組入比率	債券先物比率	元本残存率
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落額	期中騰落率				
(設定日)	円	円	円	%	%	%	%	%
2013年3月27日	10,000	－	－	－	－	－	－	100.0
1期(2013年6月24日)	9,380	60	△ 560	△ 5.6	△22.7	96.3	－	100.0
2期(2013年9月24日)	9,417	45	82	0.9	△ 9.6	96.5	－	98.2
3期(2013年12月24日)	9,357	45	△ 15	△ 0.2	△ 6.6	96.9	－	97.0
4期(2014年3月24日)	9,438	45	126	1.3	△ 3.7	96.8	－	96.2
5期(2014年6月24日)	9,694	45	301	3.2	△ 0.5	96.5	－	92.3
6期(2014年9月24日)	9,664	45	15	0.2	△ 0.3	99.2	－	81.7
7期(2014年12月24日)	9,705	45	86	0.9	0.2	96.5	－	78.3
8期(2015年3月24日)	9,780	45	120	1.2	0.8	97.4	－	73.7
9期(2015年6月24日)	9,671	45	△ 64	△ 0.7	0.4	97.5	－	62.2
10期(2015年9月24日)	9,492	45	△ 134	△ 1.4	△ 0.2	95.6	－	57.0
11期(2015年12月24日)	9,335	45	△ 112	△ 1.2	△ 0.6	95.4	－	19.2
12期(2016年3月24日)	9,652	45	362	3.9	0.7	97.5	－	17.9
13期(2016年6月24日)	9,818	45	211	2.2	1.3	92.1	－	13.8
14期(2016年9月26日)	9,988	45	215	2.2	1.8	97.4	－	12.8
15期(2016年12月26日)	9,501	45	△ 442	△ 4.4	0.5	101.3	－	12.4
16期(2017年3月24日)	9,651	45	195	2.1	1.0	94.1	－	11.9
17期(2017年6月26日)	9,795	45	189	2.0	1.4	99.6	－	10.7
18期(2017年9月25日)	9,843	45	93	0.9	1.5	100.3	－	9.5
19期(2017年12月25日)	9,738	45	△ 60	△ 0.6	1.3	96.5	－	9.3
20期(2018年3月26日)	9,455	45	△ 238	△ 2.4	0.7	95.1	－	9.1
21期(2018年6月25日)	9,214	45	△ 196	△ 2.1	0.3	96.6	－	9.1
22期(2018年9月25日)	9,009	45	△ 160	△ 1.7	0.0	99.7	－	8.7
23期(2018年12月25日)	8,956	45	△ 8	△ 0.1	0.0	95.8	－	8.2
24期(2019年3月25日)	9,147	45	236	2.6	0.4	96.4	－	8.2
25期(2019年6月24日)	9,374	45	272	3.0	0.8	97.0	－	8.2
26期(2019年9月24日)	9,456	45	127	1.4	1.0	98.2	－	7.8
27期(2019年12月24日)	9,381	45	△ 30	△ 0.3	0.9	98.2	－	7.6
28期(2020年3月24日)	8,403	45	△ 933	△ 9.9	△ 0.5	99.8	－	7.5
29期(2020年6月24日)	9,369	45	1,011	12.0	1.0	96.9	－	7.3
30期(2020年9月24日)	9,504	45	180	1.9	1.2	95.1	－	6.7
31期(2020年12月24日)	9,772	45	313	3.3	1.5	97.3	－	6.7
32期(2021年3月24日)	9,460	45	△ 267	△ 2.7	1.1	100.9	－	6.7
33期(2021年6月24日)	9,635	45	220	2.3	1.4	98.7	－	6.3
34期(2021年9月24日)	9,592	45	2	0.0	1.3	97.3	－	6.2
35期(2021年12月24日)	9,447	45	△ 100	△ 1.0	1.2	99.3	－	6.2
36期(2022年3月24日)	8,933	45	△ 469	△ 5.0	0.6	101.7	－	6.2

決算期	基準価額				受益者利回り	債券組入比率	債券先物比率	元本残存率
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落額	期中騰落率				
	円	円	円	%	%	%	%	%
37期(2022年6月24日)	8,363	45	△ 525	△ 5.9	0.0	103.4	－	6.0
38期(2022年9月26日)	8,092	45	△ 226	△ 2.7	△ 0.2	101.8	－	5.9
39期(2022年12月26日)	8,185	45	138	1.7	△ 0.0	90.5	－	5.9
40期(2023年3月24日)	8,167	45	27	0.3	△ 0.0	97.1	－	5.9

＊基準価額の騰落額および騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

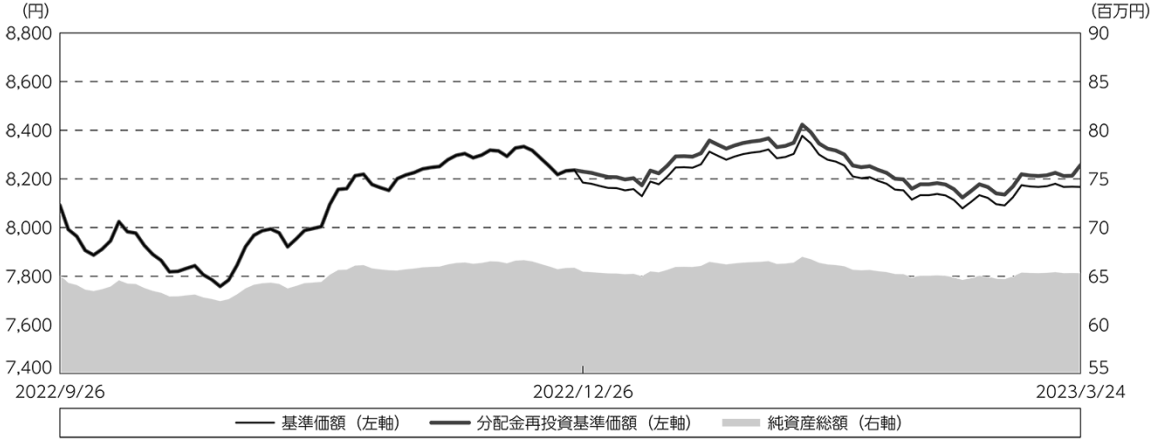
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
			騰落率		
	(期首)	円	%	%	%
	2022年9月26日	8,092	－	101.8	－
	9月末	7,887	△2.5	102.6	－
第39期	10月末	7,987	△1.3	102.9	－
	11月末	8,247	1.9	93.2	－
	(期末)				
	2022年12月26日	8,230	1.7	90.5	－
	(期首)				
	2022年12月26日	8,185	－	90.5	－
	12月末	8,162	△0.3	90.8	－
第40期	2023年1月末	8,285	1.2	93.6	－
	2月末	8,138	△0.6	100.8	－
	(期末)				
	2023年3月24日	8,212	0.3	97.1	－

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第39期首：8,092円
第40期末：8,167円（既払分配金(税込み)：90円）
騰　落　率：　2.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2022年９月26日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

＊基準価額は、2.0%の上昇（分配金を決算日に再投資したと仮定して計算。）

基準価額は、第39期期首の8,092円から第40期期末8,167円（分配後）となりました。第39期および第40期に分配金をそれぞれ45円お支払いしましたので、分配金を考慮した値上がり額は165円となりました。

（上昇）債券を保有していたことによるインカムゲイン（利息収入）。
（上昇）保有していた債券の値上がり（キャピタルゲイン）。
（下落）対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト。

○投資環境

当作成期を通じて、10年米国債利回りは低下（価格は上昇）しました。

米国では、CPI（消費者物価指数）などの物価関連指標がインフレ鈍化の兆しを示した他、米シリコンバレー銀行の経営破綻などをきっかけに銀行システムに対する懸念が高まり、FRB（米連邦準備制度理事会）が積極的な金融引き締め政策を維持するとの見方が後退しました。このような環境下、10年米国債利回りは低下しました。

米ドル建てエマージング国債市場全体の対米国債スプレッド（利回り格差）は、縮小しました。

メキシコでは、米国において１月の雇用統計が市場予想を上回るなど景気の底堅さが確認される中で、経済や貿易で米国との関係が強いことによる好影響が意識されました。このような環境下、米ドル建てメキシコ債券の対米国債スプレッドは縮小しました。

ブラジルでは、2022年10月に実施された大統領選挙ではルラ元大統領が勝利しました。選挙を巡る不透明感が払しょくされたことなどを背景に、米ドル建てブラジル債券の対米国債スプレッドは縮小しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村エマージング･ソブリン　円投資型1303]

作成期を通じて［野村エマージング･ソブリン　円投資型　マザーファンド］受益証券の組入比率を高位に維持しました。

[野村エマージング･ソブリン　円投資型　マザーファンド]

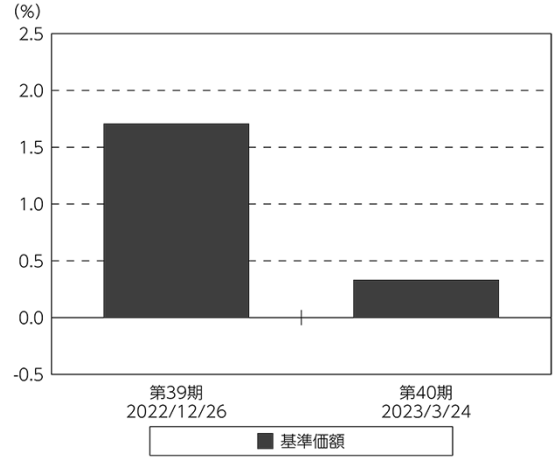
信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性、市場規模等を勘案して決定した投資対象国の中から、金利水準が相対的に高い８ヵ国を選定し、ほぼ均等に投資しました。当作成期首から当作成期末において、ブラジル、インドネシア、ハンガリー、ルーマニア、南アフリカ、メキシコ、ペルー、コロンビアとしました。ポートフォリオのデュレーションは４～６年程度を維持しました。また、外貨建資産については、対円でヘッジを行ない、為替リスクの低減を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは原則として､BB格相当以上の外貨建て長期債格付を有している新興国の米ドル建ての国債等（国債、政府保証債、政府機関債等）およびわが国の国債を投資対象とし、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性、市場規模等を勘案して、投資対象国および国別の投資比率を決定します。また、ポートフォリオのデュレーションは、原則として５年を中心として、その±３年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。このような当運用の値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。

基準価額（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から次の通りとさせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

	第39期	第40期
１口当たり分配金（税込み）	45円	45円

◎今後の運用方針

[野村エマージング･ソブリン　円投資型　マザーファンド]

今後の運用につきましては、引き続きBB格相当以上の外貨建て長期債格付を有している新興国の米ドル建ての国債等（国債、政府保証債、政府機関債等）およびわが国の国債を投資対象とし、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性、市場規模等を勘案して、投資対象国および国別の投資比率を決定します。また、投資対象国は５～10カ国程度を基本とし、定期的に見直します。ポートフォリオのデュレーションは、原則として５年を中心として、その±３年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

[野村エマージング･ソブリン　円投資型1303]

［野村エマージング･ソブリン　円投資型　マザーファンド］受益証券を高位に組み入れ、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○１口当たりの費用明細

（2022年９月27日～2023年３月24日）

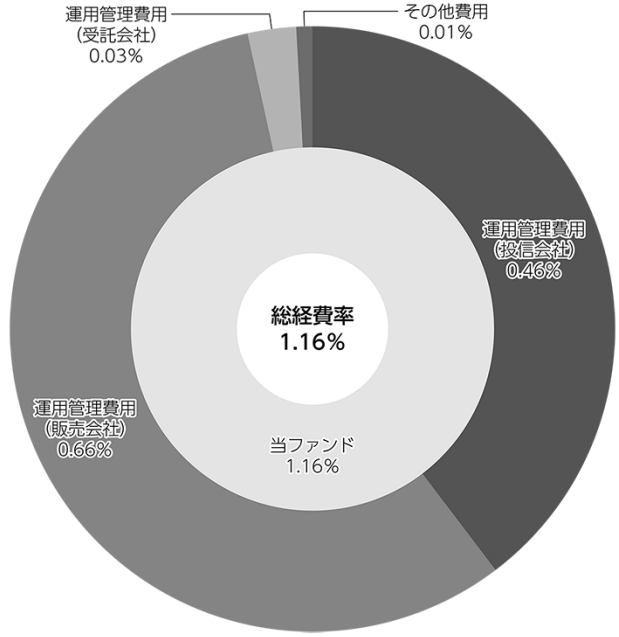
項目	第39期～第40期 金額	第39期～第40期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	46	0.566	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(18)	(0.227)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(26)	(0.324)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	1	0.007	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	47	0.573	
作成期間の平均基準価額は、8,117円です。			

＊作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各比率は１口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.16％です。



（注）当ファンドの費用は１口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年９月27日～2023年３月24日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第39期～第40期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
野村エマージング・ソブリン　円投資型　マザーファンド	－	－	1,228	1,500

＊単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年９月27日～2023年３月24日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年３月24日現在）

親投資信託残高

銘柄	第38期末	第40期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
野村エマージング・ソブリン　円投資型　マザーファンド	54,029	52,800	65,140

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2023年３月24日現在）

項目	第40期末	
	評価額	比率
	千円	%
野村エマージング・ソブリン　円投資型　マザーファンド	65,140	98.9
コール・ローン等、その他	710	1.1
投資信託財産総額	65,850	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。
＊野村エマージング・ソブリン　円投資型　マザーファンドにおいて、第40期末における外貨建純資産（15,318,874千円）の投資信託財産総額（15,563,857千円）に対する比率は98.4％です。
＊外貨建資産は、第40期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１米ドル＝130.65円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第39期末 2022年12月26日現在	第40期末 2023年３月24日現在
	円	円
(A) 資産	66,004,224	65,850,663
コール・ローン等	756,499	710,387
野村エマージング・ソブリン　円投資型　マザーファンド(評価額)	65,247,725	65,140,276
(B) 負債	546,112	542,751
未払収益分配金	359,865	359,865
未払信託報酬	185,938	182,584
未払利息	1	－
その他未払費用	308	302
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	65,458,112	65,307,912
元本	79,970,000	79,970,000
次期繰越損益金	△14,511,888	△14,662,088
(D) 受益権総口数	7,997口	7,997口
１口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	8,185円	8,167円

(注) 設定年月日2013年３月27日、設定元本額は1,343,530,000円、第39期首元本額は80,470,000円、当作成期末における元本残存率は5.9%、１口当たり純資産額は、第39期8,185円、第40期8,167円です。

○損益の状況

項目	第39期 2022年９月27日～ 2022年12月26日	第40期 2022年12月27日～ 2023年３月24日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 4	－
支払利息	△ 4	－
(B) 有価証券売買損益	87,650	49,477
売買益	87,650	49,477
(C) 有価証券評価差損益	1,205,615	343,074
(D) 信託報酬等	△ 186,963	△ 182,886
(E) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ)	1,106,298	209,665
(F) 前期繰越損益金	△15,350,671	△14,511,888
(G) 解約差損益金	92,350	－
(H) 計(Ｅ＋Ｆ＋Ｇ)	△14,152,023	△14,302,223
(I) 収益分配金	△ 359,865	△ 359,865
次期繰越損益金(Ｈ＋Ｉ)	△14,511,888	△14,662,088

＊損益の状況の中で(D)**信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で(G)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

	第39期	第40期
１口当たり分配金（税込み）	45円	45円

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2023年３月24日現在）

＜野村エマージング･ソブリン　円投資型　マザーファンド＞

下記は、野村エマージング･ソブリン　円投資型　マザーファンド全体(12,495,789千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債　種類別開示

区　　分	第40期末							
	額面金額	評　価　額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	119,300	114,902	15,011,987	97.4	36.1	58.8	26.4	12.1
合　　計	119,300	114,902	15,011,987	97.4	36.1	58.8	26.4	12.1

＊邦貨換算金額は、第40期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。
＊評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
＊S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。

(B)外国(外貨建)公社債　銘柄別開示

銘　　柄			第40期末				
			利　　率	額面金額	評　価　額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	COLOMBIA GLOBAL	8.125	13,900	14,309	1,869,574	2024/５/21
		FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.5	15,500	14,618	1,909,845	2029/５/30
		HUNGARY	5.25	15,000	14,699	1,920,492	2029/６/16
		REPUBLIC OF INDONESIA	3.4	7,600	7,068	923,450	2029/９/18
		REPUBLIC OF PERU	4.125	15,000	14,758	1,928,142	2027/８/25
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.875	14,600	13,663	1,785,086	2030/６/22
		ROMANIA	3.0	16,000	14,588	1,906,026	2027/２/27
		UNITED MEXICAN STATES	3.75	1,900	1,814	237,038	2028/１/11
		UNITED MEXICAN STATES	4.5	13,000	12,622	1,649,116	2029/４/22
	普通社債券(含む投資法人債券)	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.45	6,800	6,760	883,213	2028/５/21
合　　計						15,011,987	

＊邦貨換算金額は、第40期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。

野村エマージング・ソブリン
円投資型　マザーファンド

運用報告書

第11期（決算日2022年10月24日）

作成対象期間（2021年10月26日～2022年10月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、米ドル建ての新興国の国債等（国債、政府保証債、政府機関債等）およびわが国の国債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行なうことを基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	米ドル建ての新興国の国債等およびわが国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行ないません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の５％以内とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント
東京都江東区豊洲二丁目2番1号
http://www.nomura-am.co.jp/

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
７期(2018年10月24日)	11,761	△ 6.0	98.7	－	31,103
８期(2019年10月24日)	12,761	8.5	98.9	－	28,459
９期(2020年10月26日)	13,420	5.2	95.6	－	24,863
10期(2021年10月25日)	13,588	1.3	101.0	－	21,641
11期(2022年10月24日)	11,535	△15.1	103.2	－	15,683

＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

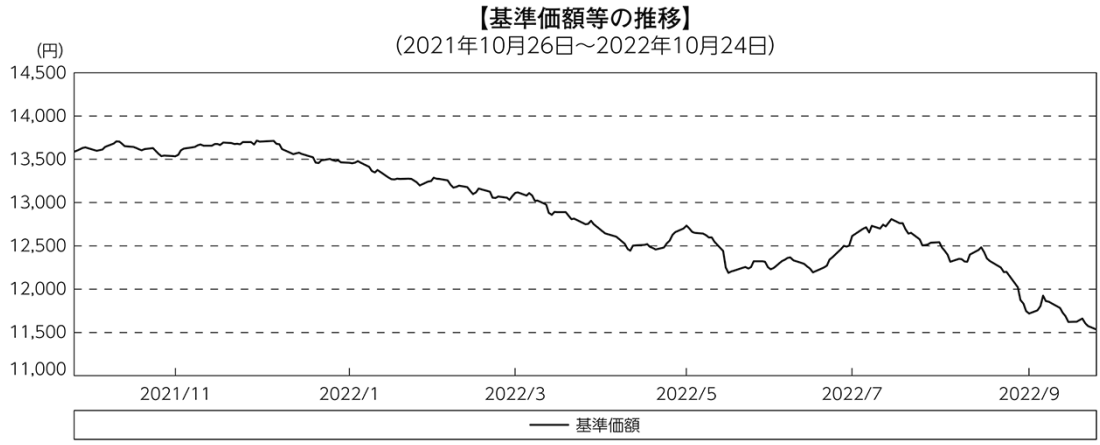
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2021年10月25日	13,588	－	101.0	－
10月末	13,637	0.4	99.4	－
11月末	13,535	△ 0.4	99.2	－
12月末	13,704	0.9	100.1	－
2022年１月末	13,460	△ 0.9	99.5	－
２月末	13,243	△ 2.5	99.0	－
３月末	13,113	△ 3.5	103.2	－
４月末	12,749	△ 6.2	106.5	－
５月末	12,734	△ 6.3	102.0	－
６月末	12,231	△10.0	104.4	－
７月末	12,613	△ 7.2	99.4	－
８月末	12,445	△ 8.4	101.0	－
９月末	11,718	△13.8	102.8	－
(期　末)				
2022年10月24日	11,535	△15.1	103.2	－

＊騰落率は期首比です。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

＊基準価額は、15.1%の下落

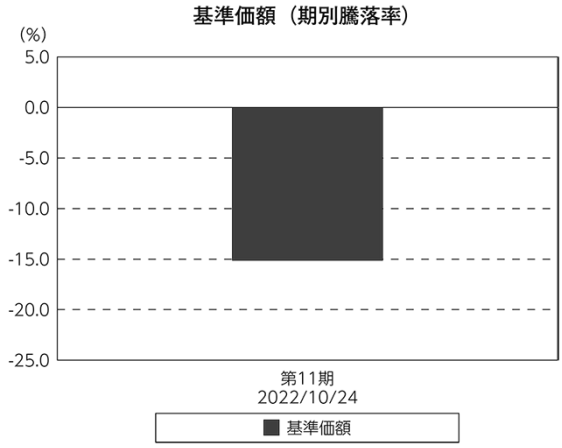
基準価額は、期首13,588円から期末11,535円となりました。基準価額の下落額は2,053円となりました。

（上昇）債券を保有していたことによるインカムゲイン（利息収入）。
（下落）保有していた債券の値下がり（キャピタルロス）。
（下落）対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト。

○当ファンドのポートフォリオ

信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性、市場規模等を勘案して決定した投資対象国の中から、金利水準が相対的に高い８ヵ国を選定し、ほぼ均等に投資しました。当作成期首から４月末までは、ブラジル、インドネシア、中国、ハンガリー、南アフリカ、メキシコ、フィリピン、コロンビアに投資を行ないました。５月にフィリピン、ハンガリーからルーマニア、ペルーへの投資国入れ替えを実施した他、８月に中国からハンガリーへの投資国入れ替えを実施し、投資国をブラジル、インドネシア、ハンガリー、ルーマニア、南アフリカ、メキシコ、ペルー、コロンビアとしました。ポートフォリオのデュレーションは４～６年程度を維持しました。また、外貨建資産については、対円でヘッジを行ない、為替リスクの低減を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異



当ファンドは原則として、BB格相当以上の外貨建て長期債格付を有している新興国の米ドル建ての国債等（国債、政府保証債、政府機関債等）およびわが国の国債を投資対象とし、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性、市場規模等を勘案して、投資対象国および国別の投資比率を決定します。

また、ポートフォリオのデュレーションは、原則として５年を中心として、その±３年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。このような当運用の値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。

◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続きBB格相当以上の外貨建て長期債格付を有している新興国の米ドル建ての国債等（国債、政府保証債、政府機関債等）およびわが国の国債を投資対象とし、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性、市場規模等を勘案して、投資対象国および国別の投資比率を決定します。また、投資対象国は５～10カ国程度を基本とし、定期的に見直します。ポートフォリオのデュレーションは、原則として５年を中心として、その±３年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○１万口当たりの費用明細

（2021年10月26日～2022年10月24日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) その他費用	1	0.011	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	1	0.011	
期中の平均基準価額は、12,931円です。			

＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2021年10月26日～2022年10月24日）

公社債

			買付額	売付額
			千米ドル	千米ドル
外国	アメリカ	国債証券	51,956	82,978
		社債券（投資法人債券を含む）	－	23,714

＊金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
＊単位未満は切り捨て。
＊社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

（2021年10月26日～2022年10月24日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2022年10月24日現在）

外国公社債

（A）外国（外貨建）公社債　種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	121,300	108,625	16,188,444	103.2	38.7	63.5	27.4	12.3
合計	121,300	108,625	16,188,444	103.2	38.7	63.5	27.4	12.3

＊邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。
＊評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
＊S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。

（B）外国（外貨建）公社債　銘柄別開示

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	COLOMBIA GLOBAL	8.125	13,000	12,968	1,932,643	2024/5/21
		FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.25	800	779	116,227	2025/1/7
		FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.5	15,000	13,403	1,997,560	2029/5/30
		HUNGARY	5.25	15,000	13,109	1,953,734	2029/6/16
		REPUBLIC OF INDONESIA	3.4	7,600	6,648	990,889	2029/9/18
		REPUBLIC OF PERU	4.125	15,000	13,922	2,074,942	2027/8/25
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.875	16,000	13,563	2,021,323	2030/6/22
		ROMANIA	3.0	17,000	14,119	2,104,206	2027/2/27
		UNITED MEXICAN STATES	3.75	2,900	2,625	391,306	2028/1/11
		UNITED MEXICAN STATES	4.5	12,000	10,945	1,631,257	2029/4/22
	普通社債券（含む投資法人債券）	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.45	7,000	6,537	974,352	2028/5/21
合計						16,188,444	

＊邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2022年10月24日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	16,188,444	97.3
コール・ローン等、その他	456,838	2.7
投資信託財産総額	16,645,282	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。
＊当期末における外貨建純資産（16,529,387千円）の投資信託財産総額（16,645,282千円）に対する比率は99.3%です。
＊外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１米ドル＝149.03円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年10月24日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	32,043,836,726
コール・ローン等	154,867,624
公社債(評価額)	16,188,444,475
未収入金	15,401,207,729
未収利息	279,756,710
前払費用	19,560,188
(B) 負債	16,360,143,785
未払金	16,331,043,672
未払解約金	29,100,000
未払利息	113
(C) 純資産総額(A－B)	15,683,692,941
元本	13,596,195,472
次期繰越損益金	2,087,497,469
(D) 受益権総口数	13,596,195,472口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,535円

(注) 期首元本額は15,927,649,547円、期中追加設定元本額は9,578,548円、期中一部解約元本額は2,341,032,623円、1口当たり純資産額は1.1535円です。

○損益の状況 (2021年10月26日～2022年10月24日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	1,100,668,173
受取利息	1,100,502,175
その他収益金	201,217
支払利息	△ 35,219
(B) 有価証券売買損益	△ 4,083,675,211
売買益	6,230,202,289
売買損	△10,313,877,500
(C) 保管費用等	△ 2,143,023
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 2,985,150,061
(E) 前期繰越損益金	5,714,292,898
(F) 追加信託差損益金	2,521,452
(G) 解約差損益金	△ 644,166,820
(H) 計(D＋E＋F＋G)	2,087,497,469
次期繰越損益金(H)	2,087,497,469

＊損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で(F)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
＊損益の状況の中で(G)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村エマージング・ソブリン　円投資型1210	3,763,849,407
野村エマージング・ソブリン　円投資型1211	3,310,847,238
野村エマージング・ソブリン　円投資型1212	2,438,438,855
野村エマージング・ソブリン　円投資型1208	2,167,634,509
野村エマージング・ソブリン　円投資型1301	1,179,678,290
野村エマージング・ソブリン　円投資型1302	250,701,907
野村エマージング・ソブリン　円投資型1205	197,782,857
野村エマージング・ソブリン　円投資型1111	151,693,470
野村エマージング・ソブリン　円投資型1203	81,625,305
野村エマージング・ソブリン　円投資型1303	53,943,634

○お知らせ

該当事項はございません。